



■自爆SYSTEM  
■BELIEVE ver 2.0  
■結果的に涼樹天晴個人誌

# BELIEVE 変

□ This girl doesn't choose a means for the short-term decisive battle. An effort isn't spared, and work with it to turn only one person to yourself.

**ADULT ONLY**





自爆SYSTEM

2002.12.30

涼樹 天晴 (SUZUKI-AMAHARU)

■ 18歳未満の人物及び現実と妄想の区別がつかない人物  
などの閲覧、購入はご遠慮くださいませ。  
もちろんこの本の、一部または全ての無断転載、引用等を禁止します。

■ インターネット上（ホームページ、UP掲示板など）  
の無断公開は絶対に禁止します。

どんな言い分があろうとも禁止します。  
尚、読者様、関係者のご連絡により結構判明します。  
注意してもきりが無く、掲載された場合警告無しで対処します。

**The precaution of the book**

## ■ CONTENTS. ■

- 05 「こんな世界もありかも」
- 19 EVA本雑記というか言い訳か？
- 20 エロイラスト落書き（アスカ、綾波）
- 24 エロイラスト落書き（オリジナル）
- 28 奥付

目次つくるほど項目が無い（笑）

手が遅くて時間なくて薄くて鉛筆本だけど一生懸命作りました～  
もし読んでもらえたら幸いです。

誌名の『BELIEVE 変』の『変』は誤植じゃないです（笑）  
最初は『改』とか『MK. II』とか『ver2.0』とかあったんだけど  
カッコ良すぎるので『変』と決定。  
そんなくだらない理由です。

**Principles are contents.**







はあ

あ

んあ

あ、綾波

頂…戴…

中に…綾君の…精子…出して…

んあ…も…

綾波の…中に… 出して…いい…の?

はあ













あ…

アスカ…

お、お帰り…  
はやかっただんだね…

委員長にペンペン貸して  
買い物だったよね…

……











アスカの…

そんな姿見てれば  
なるよ…

私のこんな姿が見れるのは  
シンジだけなんだよ…

嬉しい？

も、もちろん

それじゃあ…

もっと嬉しい事を  
してあげるね…





ああん

どう...

私の中気持ちいい?

シムンツ...

あう...

締め付けて...きて...  
すごく...気持ちいいよ...





今日は…

私が全部してあげる

いつもシンジにして  
もらってばかりだからね…

アスカ…



あ

あん

ああ

アスカ

ふあ

んああ

あう





ムムム...

胸に...あたって...

ふあ

あ

駄目...

ああ

あ

し

下から突かないで

ア

アスカ...

出...る

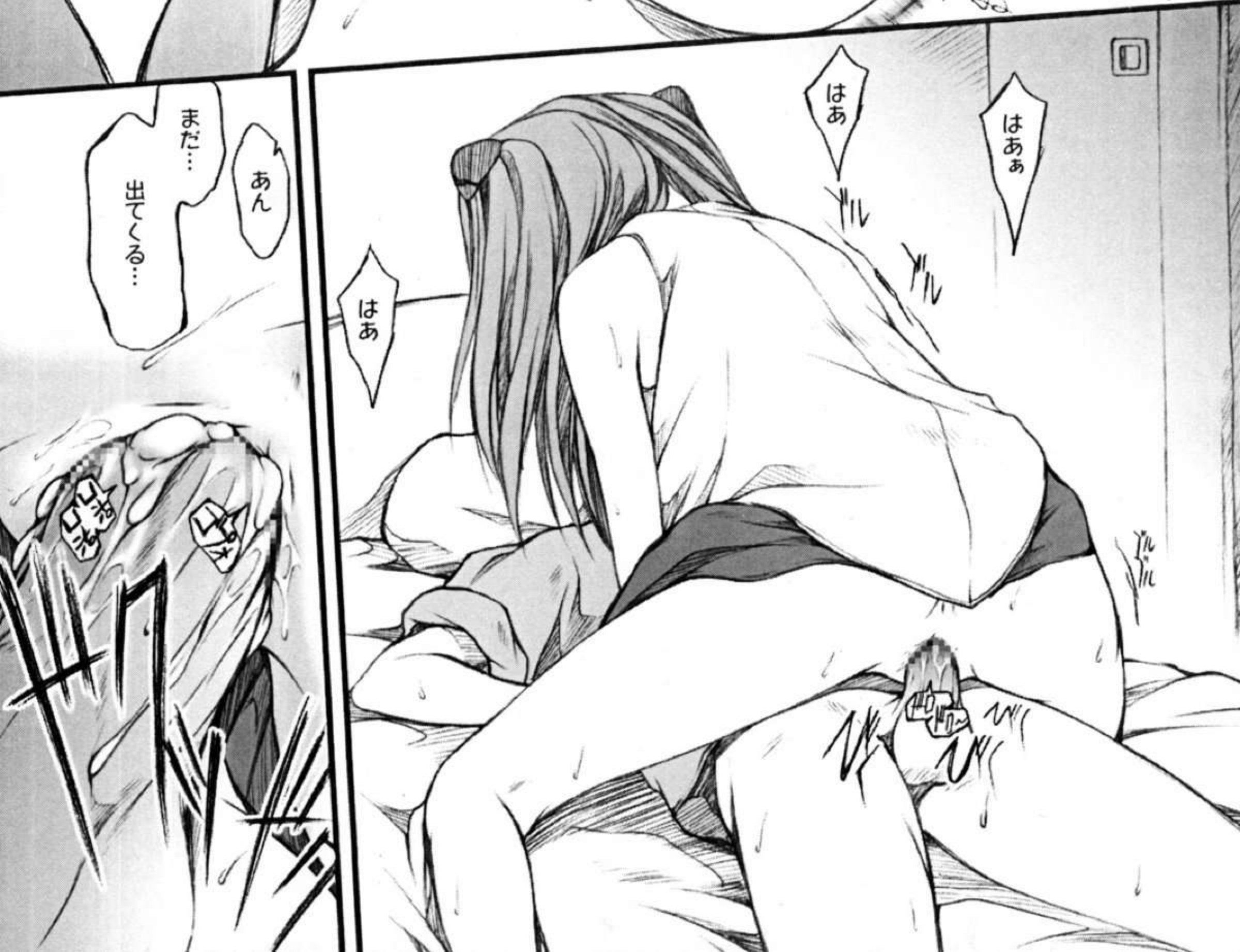
ムムム

おっ...全部中におっ...

あう

あ...あ...あ...





まだ...  
出てくる...

あん

はあ

はあ

はあ

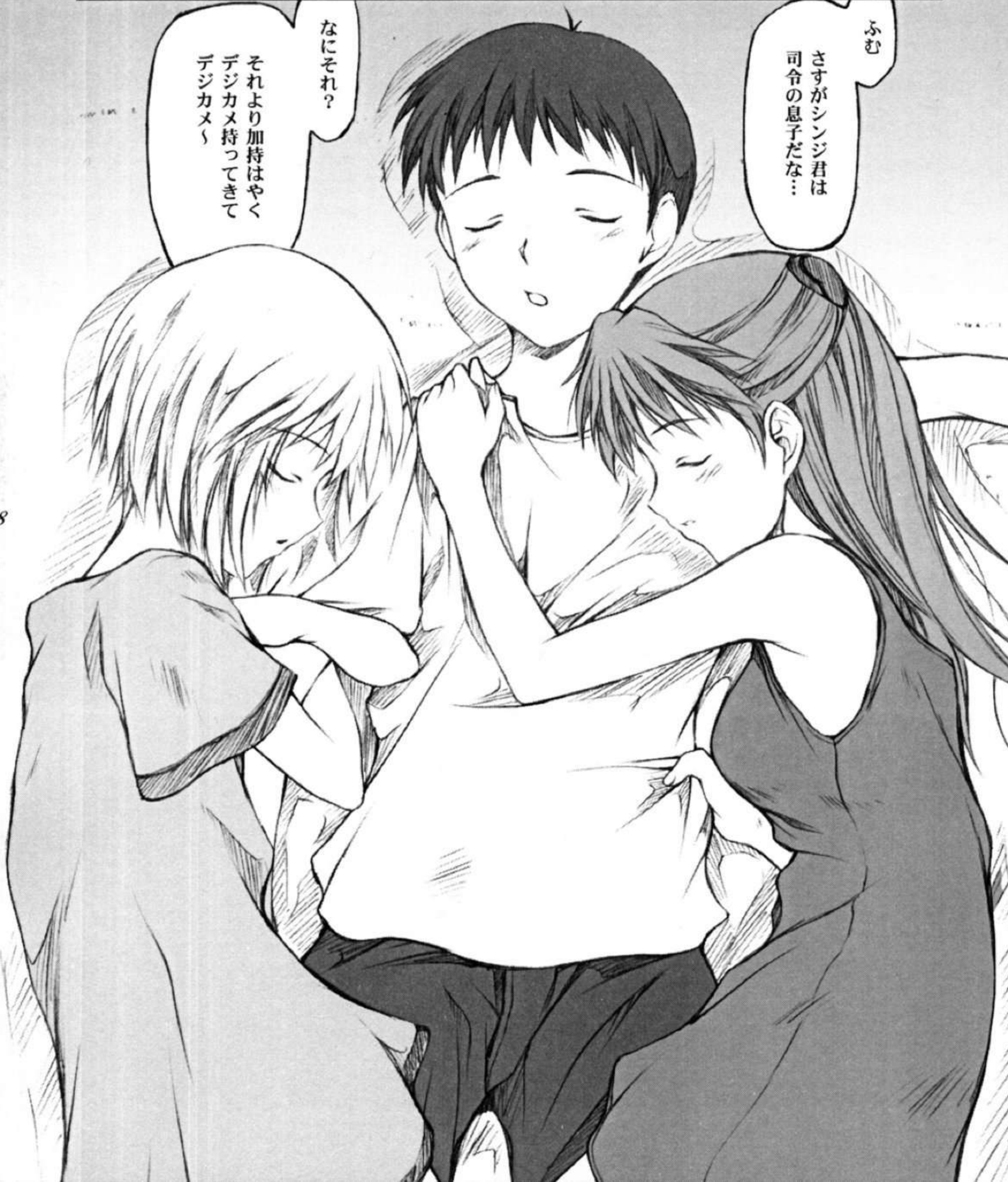














## ■なんでいまさらEVA本作成やん?■

むう、いつも人気とか無視で気分、本能だけで本作ってるからかなあ…まあ同人だからね  
…いや商業もそうかわ…。

本当の理由は自分にも判らないという、ちょっとやばい人間ですが…考えられる一番の要因と  
してはいまだに好きだからですかね～アニメの終わり方はともかくとして、世界観やらキャラが  
好きのせいもあるし、なによりネット上のおもしろいSSを読んでもらうからかな? SSのおかげで  
救われた部分もあるしなにより影響うけてるかも…理由はそんなとこかな～

作成予定は前からあったんですが、なんとなく避けてたような気がする。だもんでEVAネタは  
これの前に一本あったのですが、ページが多少多いのと食指が動かなくてページの割付が終わった  
状態で放置。レヴォまでの残された短い時間で作れる物を…というのを脳内会議で色々な案が  
でたのですが、変態的な話をはぶくとこの内容で決定。いざ作成

してみたら時間的に一本目のネタの導入部分となっていて完全に予想外。続きはナデ本が  
終わったら作るかもって所です。気まぐれでごめん。

## ■次ページからさらに馬鹿ネタイラスト■

搭乗実験の失敗、過剰シンクロによって外見だけ幼くなったアスカとレイ、外見上変化のなかったシンジ。  
突如欲望を制御できなくなったシンジに襲われる二人。

シンジの性欲が鎮まるまで彼女達には大きすぎる肉棒でアナルを犯される続けるアスカとレイ。  
といった内容。

ー  
今  
回  
の  
標  
語  
ー

な  
い  
の  
な  
ら

作  
っ  
て  
し  
ま  
え

同  
人  
誌

一応5・7・5の二音(笑)

Whether to be now why, reason



バカシンジ  
これ以上もう出さないで  
お尻が壊れちゃう

ご、ごめん  
でもアスカ止まらないんだ  
ああ、また出る

**SINJI × ASUKA -ANALSEX-**



ヴァカシ〜ン〜ジ〜

ごごめん…だってアスカのお尻が  
気持ちよすぎて…止まらなくて  
…その…ごめん…

いつもとサイズが違うんだから  
お尻壊れるかと思ったわよ…  
後で…おぼえてなさいよ…

**SINJI × ASUKA -ANALSEX-**



くじゅ…くじゅ…くじゅ…

綾波いいよ綾波く

出すよ綾波の  
お尻に出すよく

ふああ…碇くんの…  
お尻の…中に…出てる…

**SINJI × AYANAMI-ANALSEX-**



んあつ…

うわ…あ、綾波  
お尻…大丈夫？

大丈夫じゃない…  
碓くん…責任とって…

え、えええ

**SINJI × AYANAMI-ANALSEX-**



## ■爆乳○学生 沙耶ちゃん■

次ページからのイラスト

ネタ的に思いつきとその場ののりだけで作成。

深い意味とかはまったく無し。

ぼけーっと近親相姦ネタを考えてて父娘、炉利、巨乳、アナルの4要素を投入したもので読者に受けるとかは無視。

話の展開としてはよくあるパターンで母死別、欲求不満の父、慰める娘のやるだけ話〜別に何か語りたいわけじゃないし。

それに一応基本的には愛だし…多分……うん、きっとそう…決定。

とりあえずそれらしいエロ漫画によくあるセリフを添付。

→この表紙のコピー本の事です〜  
これはレヴオバージョン

Weapon handling specialist  
Special extinction treatment test force

## ■ JILL-HEARTS ■

Weapon handling specialist.  
Special extinction treatment test force.

# 武器娘

自爆SYSTEM



2002.10.06  
A4-VERSION

## ■あとちょこっと宣伝■

これからやる仕事だからなんだけど2003年の5月くらいにできるエロゲーの原画に参加予定〜元ネタが『武器娘』…コミティアで出したコピー本が発展(笑)

シナリオも『しだれ栞』さんなんてエロいです。炉利だし。

だもんで絵的に自由度高いです。多分でると思いますのでよろしくです〜







爆乳○学生 沙耶ちゃん



沙耶、沙耶、


ひいつパパっパパ

沙耶うっ

出てるくパパの精子が  
ビユクビユクと沙耶の  
お尻の中に一杯でてるよ

爆乳○学生 沙耶ちゃん



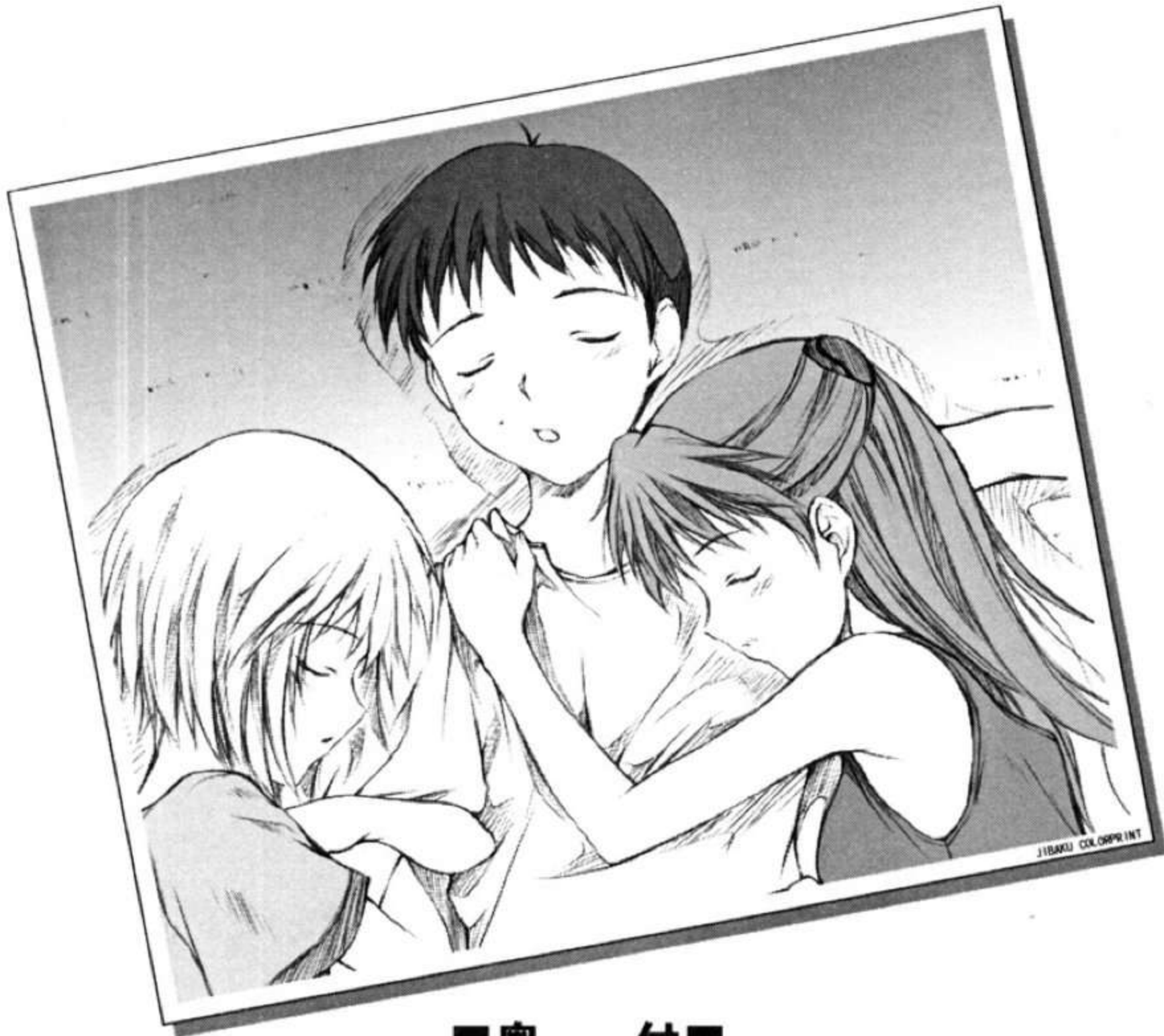


あは…中からパパの精子たれてきてる…  
…沙耶のお尻そんなに良かった？

ああ、もちろん沙耶の肛門は最高だよ  
中で腸壁がまとわりついてすばらしい  
快感だったよ…

ふふ…パパ大好き

爆乳○学生 沙耶ちゃん



## ■奥 付■

BELIEVE 平成 14(2002)年 10月 06日 初版発行.

BELIEVE 変 平成 14(2002)年 12月 30日 初版発行.

発行者 涼 樹 天 晴

発行所 自爆SYSTEM

<http://home9.highway.ne.jp/jibaku/>

[kimidori@pb.highway.ne.jp](mailto:kimidori@pb.highway.ne.jp)

印刷所 トム出版 様

この本は、印刷屋さんが丹精込めて印刷製本して下さいましたものです。  
万一、落丁乱丁本があったとして、それは本番数日前完全ギリギリに入稿するという  
暴挙に出た執筆陣の責任です…。ごめん。  
本誌の、一部または全ての無断転載、引用等を禁止します。  
定価はイベント、及び一部の同人誌取扱い店舗にて表示してあります。  
インターネット上（ホームページ、UP掲示板など）の無断公開は絶対に禁止します。  
18歳未満の人物、現実と妄想の区別がつかない人物、以上の閲覧、購入はご遠慮くださいませ。  
2002 JibakuSystem, Printed in Japan

Copyright 2002 Jibaku System  
all rights reserved. no part of this book may be reproduced or transmitted  
in any form or by any means, electronic or mechanical, including  
photocopying or recording, without permission in writing from publisher.  
published and distributed by Jibaku System keeping group.

**A page to offer at the end**



# BELIEVE 変



Because an important person only recognizes his existence by not mattering to her and it is sufficient though rivals are the possibilities of three people.

**ADULT ONLY**

